## 「1つの NAT Gateway」だけ作っ て複数サブネットで共有する形で NAT Gatewayを追加する

- Public Subnet に NAT Gateway を配置し、Elastic IP を割り当てます。
- ルートテーブル を設定し、Private Subnet からのデフォルトルート (0.0.0.0/0) を NAT Gateway に向けます。

## 🎌 設定手順

## 1. NAT Gateway の作成

AWS コンソールで VPC サービスを開き、左側のメニューから「NAT ゲートウェイ」を選択し、「NAT ゲートウェイの作成」をクリック

<ul> <li># 開発-div,動意連絡 (5)</li> </ul>	ヤノネル X 🗉 Google カレッチー・2025年 5月 · X 🕸 Devin X 🕸 Web Scraping & Automation - I X 📓 NatGateways   VPC Concole X +	- o ×
← → C == us-e	st-1.console.aws.amazon.com/vpcconsole/home?region=us-east-1#NatGateways: Q 📩	<b>■ ● <i>m</i> ⊉   @ (:)</b>
🔠 🚯 notion 📓 Word	Press管理 D UKS D BHS D check D tool D idle	
aws IIII Q #≴ ⊠ss ≘	(All-5) (All + (	721289 ♦ Admin_Hights @ marines-yeshi ♥
<b>VPC ダッ</b> シュホ 〈 −ド	NAT ゲートウエイ 188 (③ アク Q. Fred Mill getrempt by ethtbode or tag	S=> NAT ゲートウェイを有成 5 3 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5
EC2 グローバルビュー 🖪	Name ▼   NATゲートウェイIO ▼   雑誌タイプ ▼   秋豊 ▼   秋豊メッセージ ▼   ブライマリ/ブリ… ▼   ブライマリブライ… ▼   ブライマリネット… ▼   VPC ▼   サブネット	マ 作成済み
VPCでフィルタリ 🔻	NAT ゲートウェイが見つかりません	
<ul> <li>         ・ 仮想プライペートクラ ウド が思いの VPC サブネット ハートラーブル インターネットゲートウェイ イ ドグートウェイ キャリアグートウェイ         ・</li> </ul>		4
DHOP オプションセット Elastic IP マネージドプレフィックス リスト NAT ゲートウェイ ビッコン / fasia		
ルートサーバー 新規	N47 ゲートウェイを選択	
▼ セキュリティ ネットワーク ACL セキュリティグループ		
<ul> <li>PrivateLink と Lattice</li> <li>Nation 2015</li> <li>Nation 2015</li> <li>アンドポイントサービス</li> <li>エンドポイントサービス</li> <li>ロービスネットワーク</li> <li>2 (14)</li> <li>Lattice サービス</li> <li>リンースダートウェーイ</li> <li>イ (14)</li> <li>ローレス (14)</li> </ul>		

- 下記のように設定しNATゲートウェイを作成
  - 。 名前:natgw-lambda
  - 。 サブネット: us-east-1a のサブネット
  - 。 接続タイプ:パブリック
  - 。 Elastic IP 割当ID:新規に割当

## 2. ルートテーブルの設定

- 左側のメニューから「ルートテーブル」を選択しルートテーブルを確認したところ、「メイン」属性を持っているルートテーブルのみがあり、「明示的なサブネットの関連付け:-」と表示されており、どのサブネットにも明示的に関連付けされていなかった

   → つまり、このルートテーブルはVPC内の「明示的に何も指定されていないサブネットすべて」に適用されている
- 「Private Subnet だけ NAT Gateway 経由でインターネットアクセス可能にしたい」ので新たにSubnetを作成する。
- 「rtb-private-lambda」という名の新しいルートテーブルをVPC内に作成
- NAT Gateway 宛のルート (0.0.0.0/0 → NAT GW) を追加
  - 「ルート」タブを開き、右上の「ルートを編集」をクリック。下部にある
     「ルートを追加」をクリック。
  - 。 下記のように設定する
    - 送信先(Destination): 0.0.0.0/0
    - ターゲット:nat-xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx
       (作成済みの NAT Gateway を選 択)
    - 「The route identified by 0.0.0/0 already exists.」というエラーがで たがルートテーブルの作り直しで対応
- Private サブネットとルートテーブルを関連付ける
  - 。 ルートテーブルの画面で「サブネットの関連付け」タブをクリック
  - 。 「サブネットの関連付けを編集」をクリック
  - 。 ルートテーブルに適用したい Private サブネット(例:Lambda が所属する Subnet) を選択
  - 。「関連付けを保存」